

ケンサキイカ情報 (令和6年度 第8号)

参画機関 (連絡先電話番号)

| | |
|----------------------------|------------------------------|
| 鳥取県水産試験場 (0859-45-4500) | 福岡県水産海洋技術センター (092-806-0876) |
| 島根県水産技術センター (0855-22-1720) | 佐賀県玄海水産振興センター (0955-74-3021) |
| 山口県水産研究センター (0837-26-0711) | 長崎県総合水産試験場 (095-850-6304) |

発行日 令和7年2月12日

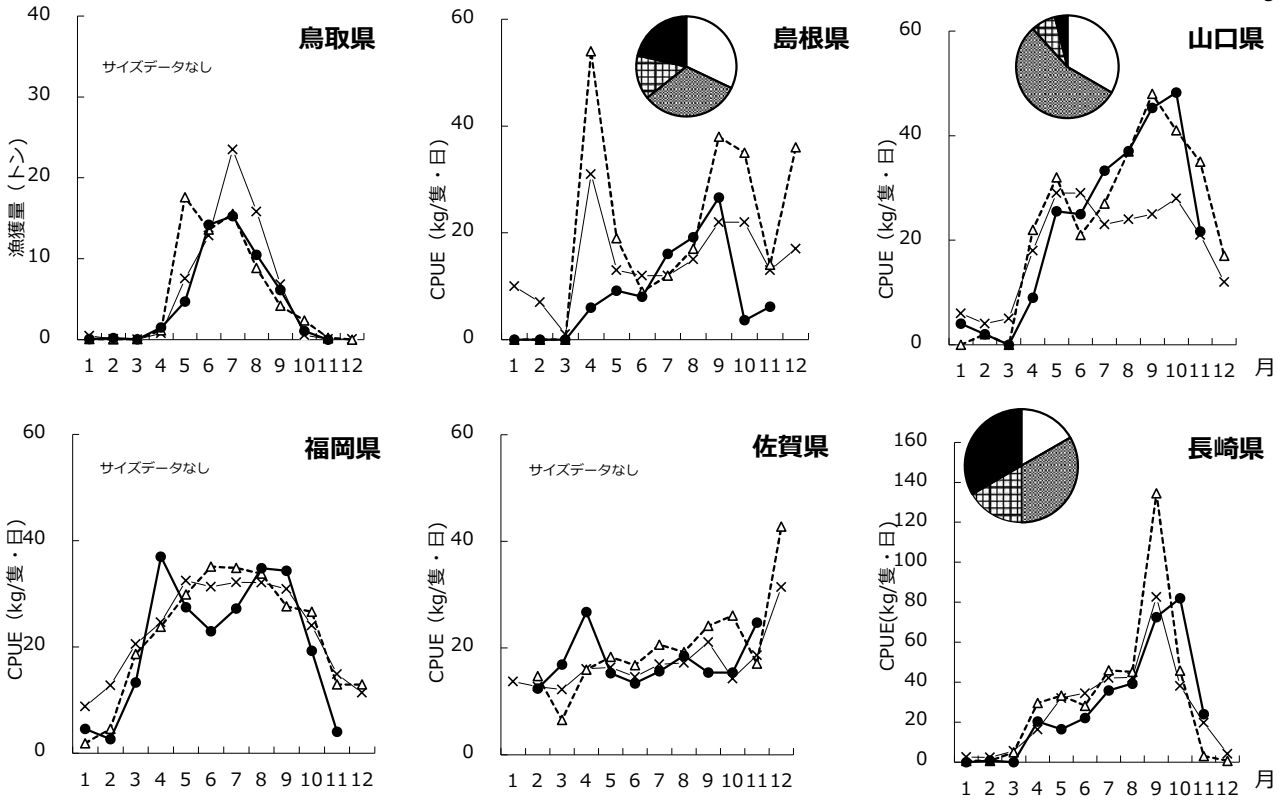
これらの情報は各県の主要漁港データを利用しています

I : 11月のイカ釣り漁況

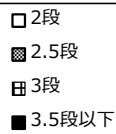
| | |
|-----|--|
| 鳥取県 | 主要漁港の合計水揚量は、前年および平年を下回りました (前年比2%、平年比8%)。 |
| 島根県 | 主要漁港の水揚げ量は、前年および平年を下回りました (前年比37%、平年比58%)。 |
| 山口県 | 代表2地区の水揚量は、前年と平年を下回りました (前年比39%、平年比62%)。 |
| 福岡県 | 代表港の水揚量は、前年と平年を下回りました (前年比9%、平年比7%)。 |
| 佐賀県 | 標本漁港の水揚量は、前年と平年を下回りました (前年比48%、平年比42%)。 |
| 長崎県 | 標本漁港の水揚量は、前年と平年を大きく下回りました (前年比30%、平年比3%)。 |

★ 水揚量の前年・平年比の基準は、90%以下では「下回る」、91~109%では「並み」、110%以上では「上回る」としています

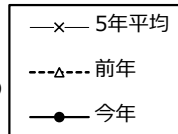
★ 円グラフは漁獲サイズの割合を、折れ線グラフは漁獲量またはCPUEの推移を示しています (CPUEは1隻1日当たりの漁獲量kg)



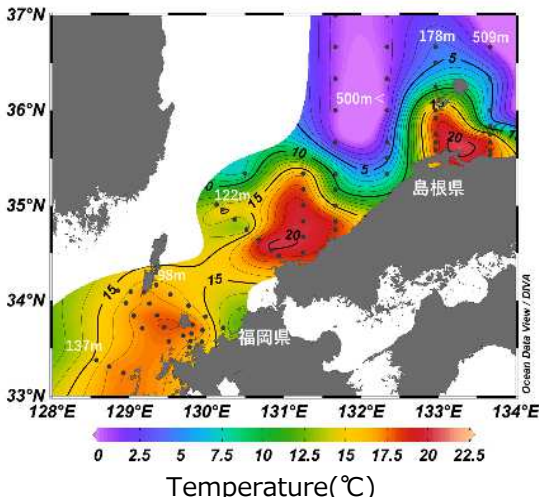
円グラフ
の凡例



折れ線
グラフの
凡例



II : 12月上旬の底層水温



| | |
|-----|---|
| 鳥取県 | 陸棚域 (水深32~181m)の底層水温は 4.3~18.9℃でした。 |
| 島根県 | 陸棚上 (水深85~197 m) の底層水温は1.4~18.8℃でした。 |
| 山口県 | 陸棚上 (66~135m) の底層水温は8.1~20.1℃でした。 |
| 福岡県 | 沖合の底層水温は16.2~16.5℃で、平年並みでした。 |
| 佐賀県 | 壱岐水道の底層水温は16.5~17.9℃、対馬東水道は15.3~18.1℃でした。 |
| 長崎県 | 五島西沖の底水温は15~17℃台で推移しました。 |